

平成19年度緑地管理関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成19年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成19年2月4日(月)～5日(火)に秋葉原UDXギャラリーにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者18名、委託関係者54名ほか、計97名の参集を得て、除草剤43薬剤

(277点)、生育調節剤1薬剤(2点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成19年度 緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

注) アダプティは新たに判定された部分

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草: ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容
1. AKD-7164水和 シアンゲン50% [アグロカネショウ]	適用性 継続	植調北海道 植調古川 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 植調福岡 (6)	[一年生雑草(ツクサを除く)] ・発生前 ・300g<100, 200L> ・600g<100L> ・土壌処理 対) トリアリサイド 乳 300mL<100L>	実・ 継	実) [一年生雑草(ツクサを除く)] ・発生前 ・300～600g<100～200L> ・土壌処理 継) ・300g処理での効果について年次 変動の確認
2. AKD-7174粒 DBN 4% シアンゲン10% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調北海道 植調古川 植調研究所 (3)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10, 15, 20kg ・土壌処理 対) カリロン粒 6.7 12kg	継	継) ・効果の確認
3. AKD-7175粒 DBN 1.2% シアンゲン3% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調北海道 植調古川 植調研究所 (3)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20, 30, 40kg ・土壌処理 対) カリロン粒 30kg	継	継) ・効果の確認
4. AKD-7176粒 DBN 4% シアンゲン2% 既知化合物A0.5% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10, 15, 20kg ・土壌処理 対) カリロン粒 6.7 12kg	継	継) ・効果の確認
5. AKD-7177粒 DBN 2% シアンゲン1% 既知化合物A0.25% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20, 30, 40kg ・土壌処理 対) カリロン粒 30kg	継	継) ・効果の確認

A. 除草剤

注) アダージンは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
6. AKD-7178粒 DBN 4%, シアジン2%, 既知化合物B1. 5% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 ・ 対) カロ粒 6. 7 12kg	継	継) ・ 効果の確認
7. AKD-7179粒 DBN 2%, シアジン1%, 既知化合物B0. 75% [アグロカネショウ]	適用性 新規	植調研究所 植調福岡 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) カロ粒 30kg	継	継) ・ 効果の確認
8. GG-162粒 シアジン2%, DCMU4%, MCPPカリウム4% [日本ケルシンアントカーデン]	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) クサノランカ-MS粒 15kg	実	実) [一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 発生前〜生育初期 (草丈20cm以下) 15〜30kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ, イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
9. GG-183粒 イソロン1%, シアジン4%, DBN2% [日本ケルシンアントカーデン]	適用性 継続	植調北海道 植調古川 東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 (6)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 発生前 ・ 7. 5, 10, 15kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイ粒 7. 5kg	実・継	実) [一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 発生前 7. 5〜20kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ, イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 発生前の7. 5kg処理での効果について年次変動の確認
	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 (2)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイ粒 10kg		
10. GG-184粒 テブチロン0. 8%, シアジン2%, DBN2%, DCMU4% [日本ケルシンアントカーデン]	適用性 継続	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 発生前 ・ 7. 5, 10, 15kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイ粒 7. 5kg	実	実) [一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 発生前 7. 5〜15kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ, イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 10〜20kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ, イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
	適用性 継続	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイ粒 10kg		

A. 除草剤

注) アダ-ライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量 L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
11. GG-185粒 テブチロン1%, DCBN2% [日本ケリンアンドカー デン]	適用性 継続	植調北海道 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) ケブチロンMS粒 15kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 10~20kg/10a 土壌処理注) セイカワダチウ、イドリ 等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
12. GG-190粒 カルブチート 0.8%, シアジン 1.5%, DBN 1.5% [日本ケリンアンドカー デン]	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 10kg	継	継) ・ 効果の確認
	適用性 新規	植調古川 東日本G研 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 20kg	継	継) ・ 効果の確認
13. HW-010粒 ターバシル3%, DBN2% [日本ケリンアンドカー デン]	適用性 継続	植調古川 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 5, 7.5, 10kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイ粒 7.5kg	実	実) [一年生雑草] ・ 発生前 5~10kg/10a 土壌処理
14. MBH-034粒 プロマシル1%, DCMU3% [丸和ハイオミカル]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 新中国G研 (3)	[スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 20kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 10~20kg/10a 土壌処理 注) セイカワダチウ、イドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。 [スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 20~40kg/10a 土壌処理
15. MBH-061粒 ターバシル2%, DCMU2% [丸和ハイオミカル]	適用性 継続	植調北海道 新潟畜産研 西日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) ワイドコン粒 15kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 15~30kg 土壌処理 注) セイカワダチウ、イドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。

A. 除草剤

注) アダージンは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) 〔委託者〕	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 〔対象雑草; ねらい〕 ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
16. MBH-063粒 ブ ロシワ3%、 MCPPカリウム2% 〔丸和パ イオミカル〕	適用性 継続	新中国G研 西日本G研 (2)	〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	実 ・ 継	実) 〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 継) ・ 大型多年生広葉雑草に対する効果の確認
	適用性 新規	植調北海道 植調十勝 植調岩手 植調古川 東日本G研 植調研究所 (6)	〔一年生雑草〕 ・ 発生前 ・ 5, 7, 5, 10kg ・ 土壌処理 対) ハパ-X粒 5kg	実 ・ 継	実) 〔一年生雑草〕 ・ 発生前 ・ 5~10kg ・ 土壌処理 継) ・ 年次変動の確認
17. MBH-064粒 ターハ シル2%、 DCMU2%、 MCPPカリウム2% 〔丸和パ イオミカル〕	適用性 継続	新潟畜産研 植調福岡 (2)	〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	実 ・ 継	実) 〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イナドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない 場面で使用する
18. SYJ-19470アブル プロジ アミン40% 〔シンジエンタジ ャパン〕	適用性 継続	東日本G研 福岡豊前 (2)	〔一年生雑草(サトウキビを除く)〕 ・ 発生前 ・ 250, 375, 500mL<100L> ・ 土壌処理 対) クサブ ロック水和 240g<100L>	実 ・ 継	実) 〔一年生雑草(サトウキビを除く)〕 ・ 発生前 250~500mL<100L>/10a 土壌処理 継) ・ 低薬量での効果について年次変動の確認
19. SB-576粒 カルブ チレート1.5%、 メコフ ロップ Pカリウム1.5% 〔エス・デー・イー・エス パ イオテック〕	適用性 新規	植調北海道 植調古川 植調埼玉 新中国G研 西日本G研 (5)	〔一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) クサレンジャー粒 15kg	継	継) ・ 効果の確認
20. SB-58370アブル カルブ チレート40%、 既知0.1% 〔エス・デー・イー・エス パ イオテック〕	適用性 新規	植調北海道<翌春> 東日本G研<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> 西日本G研<翌春> (5)	〔一年生雑草、多年生広葉雑草〕 ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 1000, 1500, 2000mL<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) バックアップ FL 1500mL<100L>	継	継) ・ 効果の確認

A. 除草剤

注) アダグライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) 〔委託者〕	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
21. SB-5581粒 カルブチレート2% 〔エス・ディー・エス・ハイテック〕	適用性 継続	東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 20~40kg/10a 土壌処理 [多年生イネ科雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 40~60kg/10a 土壌処理 注) ススキ、ササ、セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生雑草を対象としない場面で使用する。 [ササ類] ・ 生育期 (100cm 以下) 40~50kg/10a 土壌処理 継) ・ ササ類に対する処理翌年の効果について
	適用性 新規 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 岡山北部 (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 30, 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg		
22. SB-5671粒 カルブチレート1.5%、 テトラピオン1.0% 〔エス・ディー・エス・ハイテック〕	適用性 継続	東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 20~40kg/10a 土壌処理 [ササ類] ・ 生育期 (100cm 以下) 40~50kg/10a 土壌処理 継) ・ ササ類に対する処理翌年の効果の確認
	適用性 新規 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 岡山北部 (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 30, 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg		
23. NBH-043微粒 テトラピオン 4%、 メスルフロメチル 0.01% 〔丸和ハイオキッド〕	適用性 継続 (H18 翌春)	植調研究所 岐阜畜産研 植調福岡 (3)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 秋冬期 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 25kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) フルノック液 1500mL<100>	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・ 秋冬期 生育初期 (草丈20cm以下) 15~25kg/10a 茎葉兼土壌処理 注) ・ 秋期刈払い後、10月下旬~12月上旬で、多年生雑草が生育を停止する時期に処理する 継) ・ ススキ、セイタカアワダチソウ、ススキに対する効果について
24. SW-056粒 テトラピオン 4.5%、 プロメチル 3% 〔三共アグリ〕	適用性 新規 (H18 翌春)	植調北海道 植調古川 植調研究所 新中国G研 (4)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (春~夏期 草丈30cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハバ-X粒 15kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 10~20kg/10a 土壌処理 継) ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認
	適用性 継続 (H18 翌春)	岐阜畜産研 新中国G研 (2)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期 (秋期 草丈30cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハバ-X粒 15kg		

A. 除草剤

注) アダプティは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
25. テトラオン粒 テトラオン 10% [三共ファーム]	適用性 継続 (H18 翌春)	泉パークタウン 東日本G研 植調埼玉 アノGC (4)	[雑類] ・ 生育期 (休止期 早春) ・ 8, 15kg ・ 土壌処理	実	実) [雑類; 根絶効果] ・ 生育終期～休止期 8～15kg/10a 土壌処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	泉パークタウン 植調埼玉 アノGC (3)	[雑類] ・ 生育終期～休止期 (11月頃) ・ 8, 15kg ・ 土壌処理		
26. AK-01 (AL) 液 グリホサートイソプロピルアミン 塩1% [TAC普及会]	適用性 継続	植調北海道 泉パークタウンGC 植調研究所 植調埼玉 福岡豊前 植調福岡 (6)	[雑草全般] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 20, 40L ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) 草退治シャワー 20L	実	実) [一年生雑草, 多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 20～40L/10a ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布)
27. BES-401フロアブル グリホサートイソプロピルアミン 塩 28.8%, ジフルエニカン 3.4% [ハリエル クロップ サイエンス]	適用性 継続	泉パークタウンGC 東日本G研 植調埼玉 香川県中 植調福岡 沖縄名護 (6)	[雑草全般, スギナ] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) ・ 1000, 1500, 2000mL<100L> ・ 茎葉兼土壌処理 対) ラウンドアップ 液 1000mL<100L>	実・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) ・ 1000～2000mL<100L>/10a ・ 茎葉兼土壌処理 継) ・ スギナに対する効果の確認 ・ 処理翌年の効果の確認
28. DPX-T76顆粒水和 メスルフロキサリル60% [丸和ハナイカカル]	適用性 新規	植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (3)	[雑かん木] ・ 生育期 (150cm以下) ・ 10g<100, 200L> 20g<100L> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要	継	継) ・ 効果の確認
	適用性 新規	植調研究所 新中国G研 西日本G研 (3) (東日本G研: 自主)	[広葉雑草, クス] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 10g<100, 200L> 20g<100L> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ギャットロンミン液 500mL<100L>	実・ 継	実) [広葉雑草] ・ 生育初期 5～10g<100～150L>/10a 茎葉処理 ・ 生育期 (草丈50cm以下) 10～20g<100～200L>/10a 茎葉処理 継) ・ クス 以外の広葉雑草に対する効果について年次変動の確認 ・ クス に対する効果の確認

A. 除草剤

注) アンダーラインは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判 定 内 容
29. GL-40液 グリホサートイソプロピルアミン塩 1.3% MCPAイソプロピルアミン塩 0.25% [住化園芸]	適用性 新規	植調十勝 植調古川 東日本G研 植調研究所 植調埼玉 香川府中 植調福岡 (7)	[雑草全般, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 20, 25, 40L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ゼンザ 液AL 100L	実・継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 25~40L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理 継) 年次変動の確認
	適用性 新規	東日本G研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> 新中国G研<翌春> (4)	[ササ類] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80L (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ランドアップハイロード 液 1000mL<50L>	継	継) ・ 効果の確認
30. KUH-913液 ビスリバクナトリウム塩 3% [クミイ化学, 理研グループ]	適用性 新規	東日本G研 植調研究所 (H18塩尻, H19塩尻, H19千曲川) 植調埼玉 新中国G研 (6)	[ハリエング] ・ 生育期 (150cm以下) (刈取後の再生期でも可) ・ 700mL<100, 200L> ・ 1000mL<100L> ・ 茎葉処理 対) ランドアップハイロード 液 1000mL<100L>	実・継	実) [ハリエング] ・ 生育期 (150cm以下) 1000mL<100~200L>/10a 茎葉処理 継) ・ 年次変動の確認
31. MBH-065液 グリホサートイソプロピルアミン塩 2% ブロマシロ 0.4% [丸和ハイクシカル]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 植調研究所 島根農技 (4)	[雑草全般, スギナ, ドクダミ, ササ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40, 60, 80L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40L	実・継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ, ドクダミ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 40~80L/10a 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 継) ・ ドクダミに対する効果について年次変動の確認 ・ サに対する効果の確認
32. MBH-071微粒 ブロマシロ 2% メコフロップ-Pカリウム 1% [丸和ハイクシカル]	適用性 新規	植調北海道 植調古川 植調研究所 (3)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) ダイロン微粒 15kg	継	継) ・ 効果の確認
33. MBH-072液 グリホサートイソプロピルアミン塩 1.5% ブロマシロ 0.75% メコフロップ-Pカリウム 0.3% [丸和ハイクシカル]	適用性 新規	新潟畜産研 島根農技 植調福岡 (3)	[雑草全般, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 30, 45, 60L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40L	継	継) ・ 効果の確認
34. MBH-073液 ブロマシロ 0.5% メコフロップ-Pカリウム 0.3% [丸和ハイクシカル]	適用性 継続	植調古川 東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 (4)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 40, 60, 80L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40L	実・継	実) [一年生雑草, 多年生広葉雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 40~80L/10a ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 継) ・ 年次変動の確認

A. 除草剤

注) アダージは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
35. MBH-074液 ク'リホサートイソプ'ロビ'ルアミン 塩1.1%, MCPAイソプ'ロビ'ルアミン塩 0.2% [丸和パ'イカミル]	適用性 継続	東日本G研 岐阜畜産研 新中国G研 西日本G研 (4)	[雑草全般; スギナ] ・ 生育期(草丈30cm以下) ・ 25, 37.5, 50L ・ 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シワワ 25L	実 ・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期(草丈30cm以下) ・ 25~50L/10a ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布)
	適用性 新規 (H18 翌春)	新中国G研 (4)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期(草丈50cm以下) ・ 25, 37.5, 50L ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シワワ 25mL/m ²		継) ・ 多年生雑草に対する効果の 確認
36. MON-96A液 ク'リホサートアノモニウム塩41% [日産化学]	適用性 継続	植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布)	実 ・ 継	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 原液または2倍液 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布)
	適用性 新規 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (4)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理		継) ・ 根絶効果について年次変動の確 認 <参考> ・ 効果の確認された樹種 クワ、ハクエンジュ、マテバシイ、ニワウルシ
37. MRS-195液 ク'リホサートイソプ'ロビ'ルアミン 塩41% [ニューファム]	適用性 継続	<泉パ'ークタウ> 東日本G研<翌春> 植調埼玉<翌春> 岡山北部<翌春> 新中国G研<翌春> (5)	[タネ類] ・ 生育期(秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体(原液) ・ 注入処理 対) ラウンドアップハイド'ド'液 5mL/個体(原液)	継	継) (H19分は保留) ・ 効果の確認
	適用性 新規 (H18 翌春)	泉パ'ークタウ 植調埼玉 アノ/GC (3)	[タネ類] ・ 生育期(秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体(原液) ・ 注入処理 対) ラウンドアップハイド'ド'液 5mL/個体(原液)		
38. MRS-199液 ク'リホサートイソプ'ロビ'ルアミン 塩1% [ニューファム]	適用性 継続	東日本G研<翌春> 植調埼玉<翌春> 香川府中<翌春> (3)	[多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期(草丈30cm以下) ・ 25, 40L ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ネコギ'AL 50L	実 ・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期(草丈30cm以下) 25~40L/10a 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布)
	適用性 新規 (H18 翌春)	植調岩手 東日本G研 植調研究所 新中国G研 植調福岡 (5)	[多年生雑草] ・ 生育期(草丈30cm以下) ・ 25, 40mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) ネコギ'AL 100mL/m ²		継) ・ 処理翌年の効果について年次変 動の確認
	適用性 新規	植調北海道 植調古川 岐阜畜産研 島根農技 植調福岡 (5)	[スギナ] ・ 生育期(草丈30cm以下) ・ 50, 80, 100L ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ネコギ'AL 100L	継	継) ・ 効果の確認

A. 除草剤

(注) アナライは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 葉量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
39. NC-622液 グリホサートカリウム塩48% [日産化学]	適用性 継続	植調岩手<翌春> 植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> (3)	[スチ] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>	実	実) [スチ; 根絶効果] ・ 生育期 (草丈100cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	植調岩手 東日本G研 新中国G研 (3)	[スチ] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>		
	適用性 継続	植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[クス] ・ 生育期 (開花直後~秋期) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>	実・ 継	実) [クス; 根絶効果] ・ 生育期 (開花直後~秋期) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 (3)	[クス] ・ 生育期 (開花直後~秋期) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>		継) ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認
	適用性 継続	植調北海道<翌春> 植調研究所<翌春> (2)	[ヒハリツカ] ・ 生育期 (開花直後~秋期 草丈50cm程度) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>	実・ 継	実) [ヒハリツカ] ・ 生育期 (開花直後~秋期, 草丈50cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	植調北海道 (1)	[ヒハリツカ] ・ 生育期 (開花直後~秋期 草丈50cm程度) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>		継) ・ 処理翌年の効果の確認

A. 除草剤

注) アダージェン は新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
NC-622液	適用性 継続	新潟畜産研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (3)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈20~30cm程度) ・ 1500mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 2000mL<50>	実	実) [スギナ; 根絶効果] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) 1500~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	新潟畜産研 岐阜畜産研 岡山北部 新中国G研 (4)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈20~30cm程度) ・ 1500mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 2000mL<50>		
	適用性 継続	岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[ササ類] ・ 生育期 (夏期~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<25, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>	実	実) [ササ類; 根絶効果] ・ 生育期 (夏~秋期、草丈50cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 岡山北部 (4)	[ササ類] ・ 生育期 (夏期~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>		
	適用性 継続	岐阜畜産研<翌春> 新中国G研<翌春> (2)	[雑かん木] ・ 生育期 (100cm以下) ・ 1000, 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ マックスロード 液 1000mL<50>	実・ 継	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 生育期 (100cm以下) 1000~2000mL<25~50L>/10a (専用ノズルを使用) 茎葉処理 継) ・ 水量100Lでの効果の確認 ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認
	適用性 継続 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 新中国G研 (4)	[雑かん木] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 50> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>		<参考> ・ 効果の確認された樹種: アカシガシ、ウルシ、エゴノキ、ガマズミ、クワ、ササトリイハ、ウシロダモ、タニウツギ、タラ、ナツハゼ、スズナ、ノイハ、ハリエンジュ、ボケ、ミズキ、モミジイロ、ヤマムササキ、クマノハ、 チゴ

A. 除草剤

注) アダージは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL/水量 L/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
NC-622液	適用性 継続	植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 ・ 展着剤不要	実・継	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 原液または2倍液 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布)
	適用性 新規 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (4)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理	継	継) ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認 ＜参考＞ ・ 効果の確認された樹種: コナラシ、ハリエンジュ、ヤマグリ、マテバシ
40. NH-007707アル ビラフルフェニル0.16%、 グリホサートイソプロピルアミン 塩30% [日本農業]	適用性 継続	<泉パークワンGC> 東日本G研<翌春> 植調埼玉<翌春> (3)	[雑類] ・ 生育期 (秋期) ・ 10、15、20mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体 (原液)	継	継) ・ 効果の確認
	適用性 新規 (H18 翌春)	泉パークワン 植調埼玉 アオGC (3)	[雑類] ・ 生育期 (秋期) ・ 10、15、20mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体 (原液)		
41. NNKH100液 ビラフルフェニル 0.0016%、 グリホサートイソプロピルアミン 塩0.3% [日本農業]	適用性 新規	植調北海道 植調古川 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 福岡豊前 (6)	[雑草全般] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 100L (希釈せずそのまま散布) 対) 日農ハス液0.2 100L (希釈せずそのまま散布)	実・継	実) [一年生雑草, 多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 100L/10a (希釈せずそのまま散布) 茎葉処理 継) ・ 年次変動の確認
	適用性 新規	新潟畜産研 植調研究所 植調埼玉 岐阜畜産研 大阪食とみどり 岡山北部 (6)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 100、200L (希釈せずそのまま散布) 対) 日農ハス液0.2 ・ 100L (希釈せずそのまま散布)	継	継) ・ 効果の確認
42. WOC-01液 グリホサートイソプロピルアミン 塩41% [三共アグリ]	適用性 継続	新潟畜産研<翌春> 植調研究所<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理 ・ 展着剤不要	実・継	実) [雑かん木; 根絶効果] ・ 伐採直後 ・ 原液または2倍液 ・ 切り株塗布処理 (切り口全体に塗布)
	適用性 新規 (H18 翌春)	東日本G研 植調研究所 植調埼玉 新中国G研 (4)	[雑かん木] ・ 雑灌木生育期 (4~10月) ・ 原液、2倍液 ・ 切り株塗布処理	継	継) ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認 ＜参考＞ ・ 効果の確認された樹種: ニセアカシヤ、コナラシ、ヤマグリ、マテバシ

A. 除草剤

注) アグニは新たに判定された部分

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
43. ZK-122液 ク リオサートカリウム塩43% [シンジエンジャパン]	適用性 継続	植調研究所<翌春> 植調埼玉<翌春> (2)	[マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<50, 100L> 2000mL<50L> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 参) ZK-122液 500mL<50L> 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50L>	実 ・ 継	実) [マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) 1000~2000mL<50~100L>/10a 茎葉処理 継) ・ 処理翌年の効果の確認
	適用性 新規 (H18 翌春)	植調岩手 植調研究所 大阪食とみどり (3)	[マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<50, 100> 1500, 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>		
	適用性 継続	植調研究所<翌春> 新中国G研<翌春> (2)	[クズ] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm程度) ・ 1000mL<50, 100> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [クズ; 根絶効果] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm以下) 1000~2000mL<50~100L>/10a 茎葉処理 継) ・ 処理翌年の効果について年次変動の確認
	適用性 新規 (H18 翌春)	新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 (3)	[クズ] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm程度) ・ 1000mL<50, 100> 1500, 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>		
	適用性 継続	<泉バーカタン>GC 東日本G研<翌春> (2)	[クサ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体 (原液)	実 ・	実) [クサ類; 根絶効果] ・ 生育期 (秋期) 5~15mL/個体 (原液) 注入処理
	適用性 継続 (H18 翌春)	泉バーカタン 植調埼玉 アオ/GC (3)	[クサ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体 (原液)		

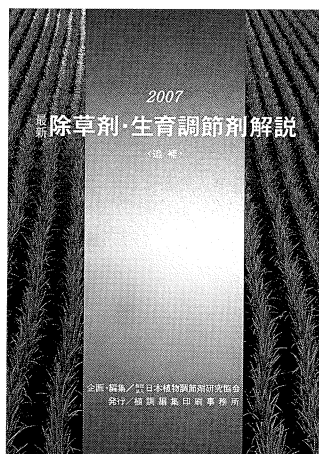
B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草：ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容
1. SYI-1927フロアブル トリフロキシルフロントリウム塩 10% [シンジエンタジヤン]	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 (2)	[多年生イネ科雑草：草丈抑制による刈込軽減] ・ 生育期または刈り取り後再生期(草丈30cm以下) ・ 50, 75, 100mL<100L> ・ 展着剤を加用する 対) モニメント顆粒水和 9g<100L>	実	実) [多年生イネ科雑草：草丈抑制による刈込軽減] ・ 生育期または刈り取り後再生期(草丈30cm以下) 50～100mL<100L>/10a 茎葉処理 展着剤を加用する

2007年版

〈最新〉除草剤・生育調節剤解説

企画・編集／(財)日本植物調節剤研究協会 B5判 203頁 本体5,000円(税別)



ジャンボ剤、フロアブル剤、1キロ粒剤など最近の水田除草剤25剤、畑地除草剤3剤を集め、最新情報に基づいて、特長、使い方、性質などを解説し、登録における試験の成績も紹介。使用基準についてもできるだけ、最新情報を収録。

掲載した除草剤

(水田除草剤)

アピロスター	ザーベックスDX	ドニチS
アピロトップ	サラブレッドRX	フォーカスショット・ブレッサ
アピロファインD	シロノック	ボス
イッテツ	スピン	ミスターホームラン
イネエース	ダイナマンD	ラクダープロ
キチット	ダイナマン	(畑地、樹園地除草剤)
クサカリテイオー	ダッシュワン	シンバー
クサトリードX	テラガード	ナブ
クラッシュEX	トップガンGT	ロロックス

全国農村教育協会 〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 Tel.03-3833-1821 Fax.03-3883-1665
(出版部直通 Tel.03-3839-9160 Fax.03-3839-9172) HTTP://www.zennokyo.co.jp

新刊

きのこ博士入門

根田仁／著 伊沢正名／写真

A5判 170頁

定価：1,700円＋税

きのこの図鑑というと、秋の季節もので、もっぱら「食用」か「毒」かといったことだけに話題が集中しているようですが、本当は春、夏、冬にも発生する生き物で、菌であるがゆえの不思議さと魅力に満ちています。本書はきのこの生態を中心に、自然界での役割について紹介しています。

全国農村教育協会 〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6 | ホームページ <http://www.zennokyo.co.jp>
TEL03-3839-9160 FAX03-3839-9172 | Eメール: hon@zennokyo.co.jp